

1. 本授業科目の基本情報

科目名 (コード)	通訳演習IV		(TCR207)
講義名 (コード)	TCR_通訳演習 IV_B		(TCR207B)
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2学年
対象コース	英語ホスピタリティコース	単位数	4
授業担当者	浅沼 渉	時間数	60
成績評価教員	浅沼 渉	講義期間	秋学期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄		授業形態	

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	国際力・人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で、学生が異なる母語を持つ他者と誤解なく意思疎通できるために、複雑な話題について事実や要点を明確に伝えられるようになる。
全体の内容と概要	N2の漢字と語彙を学ぶ。漢字については1年生で習ったことを復習しながら、新出漢字や語彙を増やす。就活やビジネスで使用する語彙を理解し、頻出漢字を書けるようになる。
授業時間外の学修	予習：漢字は事前に3回ずつ書いて意味を確認しておくこと。 復習：授業で学んだ漢字の読みと語彙を復習しておくこと。
履修上の注意事項等	配布したプリントは各自ファイルしておくこと。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点)
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4-1. 本授業科目の授業計画 (火曜 1 時間目分)

回	到達目標	
1	社会に関する漢字を使いこなすことができる	『漢字マスターN2』第10章 『新完全マスター語彙N2』第1章の復習
2	生活に関する漢字をより広く使いこなすことができる	『漢字マスターN2』第10章テスト 第11章 『新完全マスター語彙N2』第1章の復習
3	労働に関する漢字を使いこなすことができる	『漢字マスターN2』第11章テスト 第12章 『新完全マスター語彙N2』第1章の復習
4	健康に関する漢字をより広く使いこなすことができる	『漢字マスターN2』第12章テスト 第13章 『新完全マスター語彙N2』第1章の復習
5	自然に関する漢字をより広く使いこなすことができる	『漢字マスターN2』第13章テスト 第14章 『新完全マスター語彙N2』第1章の復習
6	人間関係に関する漢字をより広く使いこなすことができる	『漢字マスターN2』第14章テスト 第15章 『新完全マスター語彙N2』第1章の復習
7	復習	表現の復習 (JLPTの演習を行う場合があります)
8	復習	表現の復習 (JLPTの演習を行う場合があります)
9	復習	表現の復習 (JLPTの演習を行う場合があります)
10	自然現象に関する漢字を使いこなすことができる	『漢字マスターN2』第15章テスト 第16章 『新完全マスター語彙N2』第1章の復習
11	社会に関する漢字をより広く使いこなすことができる	『漢字マスターN2』第16章テスト 第17章 『新完全マスター語彙N2』第1章の復習
12	地名に関する漢字を使いこなすことができる	『漢字マスターN2』第17章テスト 第18章 『新完全マスター語彙N2』第1章の復習
13		後期のまとめ
14	期末試験	期末試験
15	期末試験解説	期末試験解説 後期振り返り

4-2. 本授業科目の授業計画 (木曜3時間目分)

回	到達目標	授業内容
1	駅や電車内でのアナウンスを通訳できる	駅や電車内でのアナウンスを日本語は英語に、英語は日本語にする
2	ツーリズムに関する文章や会話を通訳できる	ツーリズムに関する文章や会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
3	緊急事態に関する文章や会話を通訳できる	緊急事態に関する文章や会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
4	おもてなしやホスピタリティーに関する文章や会話を通訳できる	おもてなしやホスピタリティーに関する文章や会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
5	ホテルに関する文章や会話を通訳できる	ホテルに関する文章や会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
6	レストランに関する文章や会話を通訳できる	レストランに関する文章や会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
7	ショッピングに関する文章や会話を通訳できる	ショッピングに関する文章や会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
8	クレームやトラブルに関する文章や会話を通訳できる	クレームやトラブルに関する文章や会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
9	世界文化遺産に関する文章や会話を通訳できる	世界文化遺産に関する文章や会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
10	医療や看護に関する文章や会話を通訳できる	医療や看護に関する文章や会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
11	スポーツや娯楽に関する文章や会話を通訳できる	スポーツや娯楽に関する文章や会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
12	ニュースに関する文章や会話を通訳できる	ニュースに関する文章や会話を日本語は英語に、英語は日本語にする
13	レビュー	
14	期末試験	
15	レビュー	

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	『新完全マスター語彙N2』 『漢字マスターN2』
参考文献・資料等	講師作成の教材、プリント
備考	授業の震度は習熟度に合わせて変更することがあります。